

「イギリスにおける労働者階級の状態」に学ぶ

第7回 関東ブロック

個々の労働部門 — 狭義の工場労働者 —

司会…この章は、工場労働者の職場、家庭での状態について報告されています。何回かに分けてレポートをしてもらい討論したいと思います。まず、三宅さんからお願います。

機械の改良

三宅…機械の発展によって労働者が失業に追い込まれます。羊毛や絹、亜麻布等の織物工業は家内制手工業から工場制手工業へ、そして産業革命によって近代的機械工業へと発展していきま

す。機械導入以前の労働は、労働者の家で行われ、妻と娘が糸を紡ぎ、夫が織っていました。彼らは農村に分散して住んでいたため、労働者相互間で激しい競争がおこることもなく、きわめて健康的な生活を営んでいたのです。それが、機械の発明で手仕事は機械労働にとつてかわり、諸商品を製造している労働人口も、新しい機械によってそれまでの諸関係から真つ先に引き離されることになります。

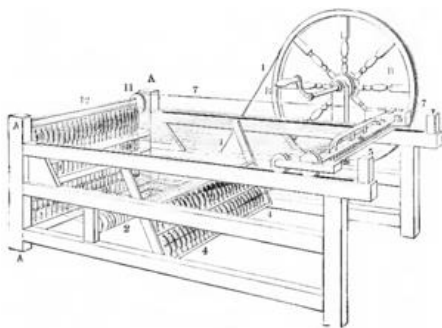
司会…質問、感想はありますか。

中村…機械の発展で労働者の働く場所が無くなるというのは今も同じ。衣料品の買い物も、今は、かごの中に商品を入れて会計をする場所に置くだけで会計ができる。レジをしていた人がいなくなつた。

鈴木…私は、血液を一度身体から出して機械を通して血液をきれいにし身体に戻すという人工透析の仕事をしています。昔は手作業で機械を動かし、血液を出したり戻したりしていました。ただで今は、全部機械がやつてしまふ。人間はスイッチを押すだけ。透析を担当している若い技師は、血液を身体に戻すことも準備もできない。だから職場は透析の技師はいらないんじゃないのという雰囲気になつていふんです。

中村…機械の発展、改良は「正常な社会状態ならば、ただただ喜ばしいものである。だが万人の万人に対する戦争」という状況では、少数の者が利益を

◆みんなの学習講座



最初の発明「ジェニー紡績機」

1人の労働者で動かされ、同じ時間に6倍の糸を紡いだので1台で5人の紡績工が失業した。

独占し、たいていの者から生活手段を奪う。機械装置が改良されるたびに労働者は失業する」と書いてあります。機械が改良されても労働者が解雇されなければいいし、労働時間が短縮されるとかだったらいいけれどそうならぬ。衣料品店では、労働時間が短くされ、時給が少なくなったと聞いた。そういうことをされるから正常な社会状態ではないのかな、と思う。

沼田…「機械が労働者の役に立ったことといえば、機械がもはや労働者に敵対してではなく、味方として動くようになる社会変革の必要性を、労働者に教えたことだけである。」と書いてありますが、これはどういうことを言っているんですか。

小峯…新しい機械が入れば入るほど、労働者は首を切られ貧困化するわけ。だから当時はラッダイト運動と言って、機械が失業の原因だと機械を打ちこわした。だけど、また新しい機械が導入されて労働者は首になってしまふ。機械の改良が労働者の役に立たつような社会にしないとダメだと労働者が意識しだしたということなんだ。

司会…何を意識したの。

梅園…社会変革の闘いをしなければ、機械の奴隷のままだということをね。だから「絶望からのがれるには、労働者にとって二つの道しか開かれていない。ブルジョアジーに対する内的・外

的反抗か、飲酒癖ないし不品行一般である」と言っている。

小峯…酒や博打に逃げるか、ブルジョアジーと闘うか、そのどちらかだということだね。

女性と子供の労働

司会…次のレポートを小峯さん、お願いします。

小峯…機械の発展がすすみ、今まで男の人がやっていた仕事で、女性や子供にとつて代わられた。「女の労働はなによりも家庭を完全に解体する。子供の労働によつても同様に家庭は崩壊する」と言っています。

既婚女性労働者は子供が産まれても育児に大事な期間、仕事中に胸が張つて母乳で衣服を濡らしながら職場に縛られていた。そういう親から育てられた子供たちは9歳になったら工場で働かされる。家事も育児も知らないまま結婚して子供を授かる。また、一つの

作業場に男女が一緒におり狭い空間に詰め込まれていることは、女性の性格の開発に好ましい結果をもたらさない。

工場労働者の子供は不健康な状態で過ごすため病弱で發育不全になる。湿気と寒さ、不足がちな衣類や住居の中で成長した子供は、9歳から工場に送られ、13歳まで毎日6・5時間働き、13歳から18歳までは12時間働く。

ごく普通の愛情さえ示す時間のない母親に育てられた子供は、孤立した生活しか知らなかったため、自分でつくった家庭にいても居心地がよくない。

両親の家を下宿屋と考え、気に入らなければ別の下宿屋と交換することがしごく頻繁におこる、と報告しています。

沼田…何で、男の人がやってきた仕事が女性や子供にとって代わられたんですか。単純作業になったからですか。

三宅…紡績や織物の場合、切れた糸を結び合わせることもおもしろい仕事になった。他の仕事は機械が全てやってしま

う。そのため指先の柔軟性が必要となる。成人男子は、女子や子供に比べて手の筋肉や骨が発達しているので適しておらずこの種の仕事から排除された。中村…女性が朝5時すぎに工場へ行き、夜8時に帰宅する。子供をおとなしくさせておくために麻酔薬を使用する。この習慣こそ、けいれんによる死亡が頻発する主原因である、と書いてあるけど、考えられない。

永山…産後3〜4日で工場に出るというのもすごいよね。まだ、体力も回復していない。だから病気になる人もたくさんいたんだと思う。

三宅…「娘を工場に行かせるくらいなら乞食をさせたほうがましだ、工場は本当に地獄だ、都市にいるほとんどの娼婦は工場のおかげでこうなったのだ」と書かれてあるが、未婚女子労働者の実態を端的に表している。

小峯…「14歳から20歳までの若い工場労働者の四分の三が性的にふしだら

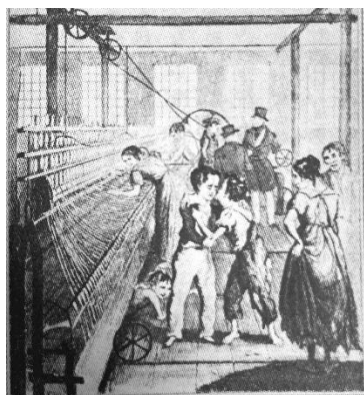
である」ともと書かれている。

中村…女性労働者に貞操観念がなかったみたいにとられるけど「工場での隷属が他のどの隷属と同様に、また、それ以上に、雇主に初夜権を与える」そして「抵抗を押さえつけるためには、10のうち9は解雇が十分な罰である」と書いてあるが、働かなければ生活できないという労働者の弱みにつけ込んでいるということでしょう。

永山…従わなければ首にすればいいんだからひどいよね。

中村…女性は妊娠するとお腹に子どもがいるようになるわけでしょう・・・それだけとつても女性は過酷だと思う。妊娠しても誰にも相談できなくて、熊本市の「慈恵病院　ここの通りのゆりかご」に相談するとか、そこに辿りつけばいいんだけど、一人で出産して、場合によっては乳児を殺してしまう。ひどいと思うかもしれないけど、男の方は問題にされず、女性だけがそ

◆みんなの学習講座



繊維工場で働く子供

の責任を負う、今でもそうだから、当時は本当に大変だったろうなと思う。当たり前のことも教えてもらわずに育ったんだもの。

梅園：「工場主は稀には5歳から、しばしば6歳から、たいていは8歳ないし9歳から雇い始める。工場主は監督が子供を殴ったり、虐待したりすることとを許し、自分も危害をくわえている」と書かれているが、食事と寝る時間以外はずっと働かされていた。牛馬以下の扱いだね。

沼田：今も変わらないですよ。アフリカではカカオ豆を収穫するのに子供たちが奴隷のように使われているという話を聞きました。

中村：西アフリカのガーナとコートジボワールが世界のカカオの60%を生産していて、この二カ国だけで児童労働は156万人と言われています。日本に輸入されているカカオの80%近くがガーナ産だそうです。また、世界の児童数は1億6千万人、10人に一人が学校に通うことができずに働かざるを得ない状況にある、とILOが報告しています。

悪い結果をとまなう工場労働部門

司会：工場労働が労働者におよぼす影響について梅園さん補足してください。

梅園：長時間労働の結果、脊椎湾曲、偏平足、腰や脚のいたみ、関節のはれ、静脈瘤、ももやふくらはぎの大きなしっこい潰瘍がみられる。「均一で、止

まることのない力で動かされる機械の運動に、労働者の肉体的・精神的緊張の歩調がどうしてもあわせさせられること。長時間労働や脚のいたみ、全身の不調によって睡眠が奪われること。」などをあげています。

小峯：子供たちは成長しない、脚は曲がり、脊椎も曲がってしまう。長時間労働の結果、不摂生、放蕩、未来に対する構えの欠如からアルコール飲料を頼りにするようになる。男は40歳で働けなくなり45歳まで持ちこたえられるのは僅かで、ある工場主は「老人」と呼んで解雇する、とも書いてある。

永山：私は電話交換手の仕事をしていましたが60年から70年代に頸肩腕症候群という職業病が全国で多発し自殺者まで出た。だから、今も変わらない。三宅：ベルトコンベアーに挟まれたとか、工作機械で腕や指を切ってしまったという事故は今でもいっぱいある。労災認定されればある程度保証される

が、炭鉱労働者の塵肺やアスベストの
中皮種などは認定のハードルが高く認
定率も低い。闘わないと労働者の泣き
寝入りという状態は変わらない。

工場法の成立

司会…このような状況から労働法が制
定されていきますが、そのことについ
て中村さん、レポートをお願いします。
中村…1817年頃イングランド社会
主義の創始者、ロバート・オウエンの
請願書と覚え書きにより工場法が成立
します。1833年の工場法で9歳未
満の児童の使用、夜間労働の禁止など
が定められます。1839年に10時
間労働を求める要求が活発になり10
時間労働法が提案されます。労働法は、
工場主や資本家も黙っていませんから
僅差で可決されたり否決されたりしま
す。しかし、1844年法で婦人労働
者に保護対象が拡大され、1847年
法で労働時間が10時間に短縮され、

保護内容も発展していきます。

鈴木…どんな背景があったんですか。

三宅…労働組合の扇動によって10時
間法案の要求する声は、工場で働く者
の一般的な願望にまで高まった。当時
労働組合とともにチャーチスト運動と
言って成人男子の普通選挙権の確立を
要求するなど労働者階級が主体となっ
た政治運動も高揚していた。そういう
背景の中で工場法も前進していった。
鈴木…こういうひどい状態の中からみ
んなが声をあげて工場法成立につなが
った。大衆の声が政治を動かす、すこ
いなあと感じました。

工場法では除去できない問題

司会…最後に法律規定では除去するこ
とのできない、いくつかの問題を取り
上げていきますね。梅園さん、レポート
をお願いします。

梅園…まず「身体も精神も蝕む退屈な
のに休めない労働」です。単純な労働

は頭を使わせるような活動ではない。
同時に筋肉にも肉体活動にも余地を与
えない。この世で最も人間を押し殺し、
疲労困憊させるものである。

「時間と規則に縛られた工場労働」で
は、すべての自由が法律上も事実上も
なくなる。労働者は朝5時半には工場
にいけないならない。10分遅れる
と賃金の四分の一を失う。彼らは命令
に従って飲み、食い、眠らなければな
らない。

「時計をいじってまで作業時間を延ば
す」では、工場の時計が夜は15分遅
れ、朝は15分進ませる。作業時間の
間、時計が遅らされ長く働かされた。
あからさまに15分間長く働かされた。
などが書かれています。

三宅…始業時間や就業時間は、現役の
時に随分こだわってきた。朝のラジオ
体操を「作業準備だ」と言って始業時
間前にやっただけで「時間前だ」と出な
かった。朝のミーティングも時間びつ

◆みんなの学習講座

たりに始まったが、始業時間まで休憩室にいてチャイムが鳴ってから事務所に入った。こだわりがなくなると会社はどんどん労働時間を延長してくる。

小峯…学童保育の仕事をしているが、残業代は15分からでそれ以下はただ働き、7時半までの勤務で、7時29分で帰ったら7時15分までの賃金しか支払われない。本当は1分から支払われて当然なはずなのに。

鈴木…うちは申請すれば残業代はきちんと支払われます。ただし、正当な理由があれば・・・です。

三宅…正当な理由はだれが判断するの。鈴木…職場のその時の責任者。明らかに正当な理由がある場合。

中村…責任者が正当な理由じゃないと思ったら却下されるの。

鈴木…本当は5時半に終わる仕事を段取りが悪くて10分伸びてしまう。そういう時間は認められない。それと、始業前、終了後の15分程度は「常識

の範囲で」と残業がつかない。

司会…「常識の範囲」とか「正当な理由」についてはどう考えたらよいか、一度、みんなで議論してみましよう。

話は尽きませんが、レポートの最後を梅園さん、まとめてください。

梅園…「そもそも工場の中で、労働者はどうなっているのだろうか！ 工場の中では工場主が絶対的な立法者である。彼は自分の好みどおりに工場規則を公布する。彼は好きなように自分の法令集を修正し、補足する」と言っています。職場に法律はない、ということです。これは今も変わらない。だからこそ、労働法制を守らせる闘いが必要ですし、労働時間の1分、1秒にこだわる必要があるということです。

司会…ありがとうございます。

この章の最後に1845年の自由なイングランド労働者と1145年の農奴サクソン人の比較が述べられています。その中で、「人道的なトリー

(党) が工場労働者に、白い奴隷という名前を与えたのは正しかった。しかし偽善的な、隠された奴隷状態は、少なくとも外見上は自由権を認める。それは自由を愛する世論に屈服しており、少なくとも自由の原理が貫徹しているという点に、旧奴隷制に対する歴史的な進歩がある。また被抑圧者の方も確かに、この原理が実施されるように努めることであろう。」と書かれています。が、奴隷から農奴、そして労働者へ、さらに近代的労働者へと、歴史的に労働者開放への道が發展するということが述べられています。そのことを確認しこの章の締めくくりとします。

次回は、「その他の労働部門」と「労働者運動」です。工場法の適用がされない労働者の実態はさらに過酷です。しかし、その中から労働運動へ参加していく労働者が生まれ、労働組合づくりへとつながっていくのです。

* 「子供」はテキストに準ずる。